

～「第2期都城市まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定～

将来にわたって活力ある 都城を維持していきます!

市は、人口減少の抑制対策と人口減少社会に対応したまちづくりを推進するため、令和2年4月に「第2期都城市まち・ひと・しごと創生総合戦略」（令和2～6年度）を策定。地場産業の振興や子育て支援、移住・定住の促進など、地方創生の実現に向けた取り組みを進めています。 ◎問い合わせ 総合政策課 ☎ 23-7161

第1期総合戦略の主な成果

- 山之口スマートIC供用開始 (H28.9)
- UIJターン者 632人採用 (H27～30)
- 6次化商品 82件の商談成立 (H27～30)
- 婚活応援団体登録数 21件 (H30末時点)
- Mallmall 中心市街地中核施設整備 (H30.4)
- ふるさと納税 日本一 (H27、H28)

本市は、南九州圏域における産業や経済、教育、文化の拠点都市としての発展を目指し、人口減少のスピードの緩和を図っています。社研が厳しい人口減少を見込む中、令和4年の目標人口を13万3千人に設定し、地方創生の実現に向けた取り組みをさらに進めます。

地方創生の取り組み

全国的に、急速な人口減少が進む中、本市においても、国立社会保障・人口問題研究所（社人研）の人口推計を基にした推計では、平成27年に約16万5千人であった人口が、令和42（2060）年には約10万7千人となり、45年間で6万人弱の減少を予測しています。

急速に進む人口減少

「第2期都城市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の取り組み概要

地方創生を実現するための6つの目標を定め、各種施策に取り組みます。

① 転出者の抑制

- ・ 南九州の物流拠点を形成する
- ・ 地域の基幹産業を振興する
- ・ 地域産業の競争力を強化する
- ・ 就職支援を強化し、雇用を拡大する



④ 暮らしの再構築

- ・ コンパクトなまちづくりを進める
- ・ 中山間地域などの維持・活性化を図る
- ・ 安心・安全なまちづくりを進める
- ・ 公共施設などの長寿命化を進める
- ・ 自然環境を保全する

② 転入者の増加

- ・ 移住・UIJターンを促進する
- ・ 高等教育機関などを活性化させる
- ・ 医療体制の充実を進める
- ・ 協働によるまちづくりを進める

⑤ 都市機能の充実

- ・ まちなかの活性化などにより、拠点性をさらに向上させる
- ・ 圏域の広域連携を推進する
- ・ 人財育成とデジタル化により、市民満足度の向上を目指す



③ 出生率の向上

- ・ 婚活や出産・子育て支援を充実させる
- ・ 学力向上と人間力育成を進める
- ・ 国際交流を推進する
- ・ 女性の活躍の場を拡大する



⑥ 対外的PRの推進

- ・ 歴史と文化資源を継承し、地域への誇りを醸成する
- ・ 観光地を再整備し、観光客を誘致する
- ・ 都城の認知度を高め、選ばれる自治体を目指す

30年ぶりにリニューアル!

都城歴史資料館の展示

都城歴史資料館では、開館30年を記念して、全館の展示を数回に分けてリニューアル。今回は第一弾として、2・3階の常設展示を7月4日(土)から公開します。同時開催の2つの企画展もお楽しみください。

◎問い合わせ 文化財課 ☎23-9547



リニューアルした展示の見どころ

都城の歴史や文化財がより分かりやすく、より身近に感じられます。

●昭和の暮らしを再現

身近な生活の道具の変遷にスポットを当て、大人にとっては懐かしい、子どもにとっては不思議な昔の道具を紹介します。



氷冷蔵庫

●市内15地区の「イチオシ文化財」を紹介するコーナーを新設

市内に伝わる民俗芸能や代表的な遺跡の出土品を紹介。市内の各地区にどのような文化財があるのかが分かります。

2つの企画展を同時開催

「あの日々をわすれない」

—太平洋戦争と都城—

戦後75年の節目となる本年。戦争の記憶を次世代に引き継ぐため、収蔵史料や小中学生などが聞き取った戦争の体験談などを紹介します。

【展示史料の例】

- ・戦時中の手紙や学校日誌など、物資が不足する様子を記録した史料
- ・防空頭巾や携帯サイレンなど、空襲が激化した当時の史料



大野重幸 作 ※明道小学校所蔵
空襲を受けた直後の明道小学校周辺のスケッチ

「発掘速報展」

みやこんじょのお宝発掘!

市内には千を超える遺跡が存在します。本企画展では、近年の遺跡発掘調査から分かった都城の歴史を紹介

介します。

【展示史料の例】

- ・中心市街地中核施設 (Mallmall) 整備に伴う出土史料
- ・都城志布志道路建設に伴う出土史料



土角遺跡の堅穴住居内で出土した土器

●会期

7月4日(土)～10月11日(日)

※月曜日は休館(月曜日が祝日の場合は、その翌日)

●開館時間

9時30分～17時(ただし、入館は16時30分まで)

●入館料

大人220円(160円)

高校生160円(110円)

小・中学生110円(50円)

※()内は、20人以上の団体料金。

8月1日(土)～8月30日(日)は、小・中高生入館無料